



森町立宮園小学校

学校だより

統合57年目

燦たり宮園

第4号

令和5年6月20日

6月19日（木） 会礼 校長講話



5月の会礼では、「窓」のことでお話をしました。皆さんは、丸い心で思いやりの気持ちで友達と接することができる強い人になっていますか。

6月の会礼は「扉」のことでお話をします。扉の開け閉めをするために、扉には内側と外側に「取っ手」が付いていますね。内側にも外側にも取っ手が付いているから、両側から出たり入ったりすることができます。

ところで、皆さんは誰にも、心に扉があることを知っていますか。でも、その心の扉には取っ手が付いていません。誰もがもっている心の扉は、外から開けようとしても絶対に開かなくなっています。だから、いつもは開いている心の扉が、一度閉ざされると、外からどんなに強い力で開けようとしても、取っ手がないから開けることができないのです。

人はどんなとき、心の扉を閉じてしまうのでしょうか。それは、友達からいじめられたり、仲間はずれにされたり、人からとても辛い思いを受けて人が信じられなくなったときではないでしょうか。では、どうしたら閉じられた心の扉を開くことができるのでしょうか。実は、心の扉は内側からは開くようになっています。心の扉が内側から開く様子は、お日様の暖かさに包まれて花が開くのに似ています。心の扉を閉じてしまった友達には、お日様の暖かさが必要なのです。では、「お日様の暖かさ」って何でしょう。

皆さんはイソップ童話の「北風と太陽」の話を知っていますか。「北風と太陽が話をしています。『下を歩いている旅人のマントをどっちが脱がせることができるか競い合おう。』と。初めに北風が強風を巻き起こし、マントをはぎ取ろうとします。しかし、旅人はマントをしっかり押さえて放しません。次に太陽が暖かい日差しを旅人に注ぎます。旅人はポカポカ暖かくなってきたのでマントを脱ぎ、太陽が勝った。」というお話です。

人の心の扉を開くのは、このお話に似ています。お日様のような暖かさとは、友達の思いやりや優しい言葉ではないでしょうか。心の扉を閉じたままでは、楽しい生活もできませんし、笑顔の花も咲かせられません。

友達や先生、お家の方などの温かい心や優しい言葉に触れたとき、あなたの心の扉が開き、あなたがキラキラ輝きます。思いやりや優しさいっぱいの暖かなシャワーが降り注ぎ、「笑顔の花が咲く学校」にしていきましょう。



【教科書展示会について】

森町図書館で、次年度に使用される小中学校の教科書を見ることができます。
展示終了日は6月29日（木）です。



【森町図書館】 開館時間：9:00～17:00（火・木・金・土・日）、9:00～19:00（水）
休館日：26日（月）

【美化作業について】

6月24日（土）に、第1回PTA美化作業があります。詳細については、5月19日に配付した文書を御覧ください。保護者の皆様の力を借りて、学校をきれいにしたいと思います。御協力をお願いします。

6月19日（木） 会礼 児童代表の言葉

ぼくが小学校で毎日がんばっていることは、アサガオのお世話です。ぐんぐんと大きくなっているので、きれいな花が咲くのがとても楽しみです。教室の前にならんでいるので、ぜひ見てください。

これから、できるようになりたいと思っていることは2つあって、1つ目は逆上がりです。昼休みに練習をして、できるようにがんばりたいです。

2つ目は早起きをして、学校に行く準備が早くできるようになりたいと思っています。今は、なかなか早く起きることができないけれど、2学期になるまでには、早起きができるようにしたいです。これからも、できることをどんどん増やして、ますます楽しい学校生活にしたいです。

（1年1組 天野咲生さん）



1学期が半分を過ぎました。わたしが1学期にがんばっていることは2つあります。

1つ目は給食を「ごちそうさま」までに食べ終わることです。わたしは、給食が苦手です。がんばって食べるけれど、なかなか時間内に食べ終わりません。ですが、3年生になってから給食係になりました。給食係の仕事の1つに、給食の片付けがあります。時間内に食べ終わらないと片付けができないため、好き嫌いのないように、がまんをして食べるようにしています。

2つ目は、国語や算数で文章問題をしっかり読んで解くことです。わたしは文章を読むことが苦手です。ですが、文章をしっかりと読まない意味が正しく分かりません。だから、学校や家でたくさん読書をして、すらすら読めるようにがんばっています。

残り半分の1学期で少しでも目標に近づけるようにがんばりたいです。

（3年1組 天野陽葵さん）



今、ぼくががんばっていることを2つ紹介します。1つ目は、体育の授業です。今、マット運動をしていて、3つの技を組み合わせる練習をしています。難しい技の組み合わせがあればやさしい技の組み合わせもあり、悩みますが、ぼくは難しいことにチャレンジすることも大事だと思っています。1つ1つの動きを完成させて、3つがきれいにできるようチャレンジしたいと思います。

2つ目は、委員会です。ぼくは宮園っ子委員会に入っています。委員会では、よりよい学校生活のための活動をしています。ぼくは其中で、特に「あいさつ」と「ふわふわ言葉」の活動をがんばっています。あいさつを当たり前になるようにすることで、学校をよりよくしたいです。また、ふわふわ言葉を使って、話す相手や思いやる気持ちをもてるようにしたいです。

もうぼくは高学年です。より難しい授業が始まりました。いろいろなチャレンジがあれば、失敗や疑問もあり、頭を抱えてしまいます。それをみんなで解決して最高のお手本となれる存在になりたいです。

（5年1組 内山幸星さん）



わたしは、6年生でがんばりたいことが3つあります。1つ目は、陸上です。わたしは放課後に陸上競技をやっています、4×100mリレーや、100m、200mなどをやっています。100mの自己最高タイムが13.84秒で、静岡県の子のランキングで4位に入ることができました。1位との差は0.4秒です。今年中に1位の人を抜けるように練習をがんばりたいです。

2つ目は、委員会です。わたしは今年、体育委員会の委員長になりました。9人の新5年生が入り、話し合いの場で、たくさんの意見を発表してくれていて、とてもよい雰囲気です。わたしは運動が大好きなので、みんなにも運動が好きになってもらいたいという思いがあります。体育委員会のみんなと協力して、宮園っ子のみんなが運動を好きになってもらえるように活動していきたいです。

3つ目は、運動会です。去年の運動会では赤組が勝つことができたのですが、徒競走や学年団種目では負けてしまいました。選抜リレーでも1位になることができてなくて、悔しかったです。でも、みんなで応援したり、なぐさめ合ったりして、楽しい運動会になりました。今年は、3回目の応援団にも入るので、大きな声で応援したり、みんなの応援を盛り上げたりして、勝っても負けても悔いのない運動会にしたいです。

（6年1組 今村心咲さん）

